新規作物(白ネギ、トマト等)の試験栽培

状 況

島根県 美郷町 都賀行地区

地 区 概 要: 農地面積57.53ha(うち耕作放棄地3.45ha)

荒 廃 の 理 由:農業者の高齢化

荒 廃 の 程 度:雑草繁茂、樹木侵入。農業機械・重機による作業が必要

全体調査の区分: 緑



再生作業前

取組概要

積: 56a(水田) 対 象 面

実 施 期 間: 再生作業:平成21年8月5日~平成22年2月10日

栽培実証:平成22年3月18日~平成23年3月10日

取組のきっかけ:地域活性化の起爆剤として、野菜の実証ほ場を設置し、栽培から販売を

実証する。また、県道沿いで景観に配慮が必要な場所であることや地元

企業により取組が図られるので事業効果が高いと判断した。

また、町内の転作のうち自己保全管理が多いため、露地栽培において も、白ネギ、トウモロコシなど多品目を栽培して実証することにより、自己

保全管理解消に向けた資料用データ等を得る。

緯: 民家の前の土地が荒れていた場所を、取組主体の代表が見つけ直接交

渉した。

主 体: ふじ野農園 取

組 作 物:白ネギ、トマト、スイートコーン、インゲン、スイカ等 取

業 内 容: 雑草の刈り払い、整地、土壌改良、鳥獣害防護柵、ハウス2棟設置、定植 作

実 証 状 況: ハウスでトマト4a、露地で春植えの白ネギ3a、スイートコーン10a、

インゲン3a、スイカ4a等を栽培中。

先: 農協、道の駅、地元商店 荷 出

今後の予定

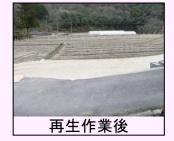
白ネギ、トマト、ホウレンソウ等の栽培を継続する。農地は15年間の利用権設定としている。

再生状況



再生作業中(抜根











ネギ栽培中



葉菜等栽培中



ハウス内のトマト

現状

問い合わせ先:美郷町耕作放棄地対策協議会 0855-75-1214(美郷町産業振興課)

異なる栽培管理による飼料作物の生育比較

状 況

島根県 美郷町 枦谷地区

地 区 概 要:農地面積45.43ha(耕作放棄地面積は調査中)

荒 廃 の 理 由: 労働力不足

荒 廃 の 程 度: 雑草繁茂、樹木侵入。農業機械・重機による作業が必要

全体調査の区分: 緑



再生作業前

取組概要

積: 490a(畑) 対象面

実 施 期 間: 再生作業:平成21年8月5日~平成21年10月9日

栽培実証:平成21年10月23日~平成23年3月10日

取組のきっかけ: 取組主体は40~50頭の牛を飼養しており、これまで田で飼料作物を生産

していたが、燃料・資材高騰の影響を受け、外国産飼料に頼らない自給 飼料を地元で生産することにより、経費の削減及び安全な飼料で飼育管

理ができることを目指していた。

当該耕作放棄地は、近年まで近隣の牧場が飼料作物を栽培していたが、

牛の肥育の方に注力したため労働力が回らず、荒れていた。

緯: 取組主体が自給飼料栽培のための大規模な土地を探しており、役場が 調整

地権者との間に入って調整した。

主 体: 個人農業者 取 組 作 物: 飼料作物 取

業 内 容: 雑草の刈り払い、樹木の伐採、整地、土壌改良(堆肥散布)、牧草播種 作

実 状 況: 平成21年10月牧草播種、平成22年3月追肥、5月中旬刈り取り・ロール

巻、6月播種、8月中旬刈り取り・ロール巻、9月追肥。

荷 先: 自給飼料 出

今後の予定

初回は一律に施肥を行ったが、本年度からほ場毎に施肥量を変える等、いろいろな方法で栽 培を行う。農地は6年間の利用権設定としている。

再生状況



再生作業中(整地)









牧草栽培中



牧草栽培中



牧草栽培中

現状

問い合わせ先:美郷町耕作放棄地対策協議会 0855-75-1214(美郷町産業振興課)